科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 5 年 9 月 2 0 日現在

機関番号: 62501

研究種目: 新学術領域研究(研究領域提案型)

研究期間: 2018~2022 課題番号: 18H05509

研究課題名(和文)考古学データによるヤポネシア人の歴史の解明

研究課題名(英文)Elucidating the history of Yaponesian based on Archaeological data

研究代表者

藤尾 慎一郎 (Fujio, Shinichiro)

国立歴史民俗博物館・大学共同利用機関等の部局等・教授

研究者番号:30190010

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 40,800,000円

研究成果の概要(和文):これまで渡来系弥生人は、在来(縄文)系弥生人と現代韓国人と同じ核ゲノムをもつ青銅器文化人との混血によって生まれると考えられてきたが、本研究の結果、青銅器文化人の核ゲノムは現代韓国人と同じではなく、むしろ、渡来系弥生人や中国北部の青銅器文化人に近いことが明らかになった。この成果は、現代日本人成立のメカニズムを説明する埴原和郎の二重構造論に再考を促すものである。またこれまで古人骨を対象としたDNA分析が考古学的な調査によって得られる学際的研究に与える成果としては、親族関係の復元が主流であったが、本研究によって、DNA分析結果と縄文系や弥生系といった土器の系統との間に関連がある可能性を明らかにした。

研究成果の学術的意義や社会的意義 現代日本人の核ゲノムには、縄文人由来の核ゲノムが10~12%程度、含まれているが、それ以外はすべて、弥生 時代以降に大陸から入ってきたゲノムである。弥生時代になって、縄文人の子孫である在来(縄文)系弥生人と 渡来人との混血によって、渡来系弥生人が誕生すると考えられてきた。 ところが本研究の結果、渡来系弥生人が誕生するには、上記のように混血する場合のほかに、混血しなくてもよ い場合があることがわかった。それはもともと朝鮮半島の新石器時代に存在した、渡来系弥生人の核ゲノムに類 似する新石器時代人の子孫の場合である。また混血する場合でも、中国北部系の核ゲノムを持つ人と混血する必 要があることもあきらかになった。

研究成果の概要(英文): Until now, it has been thought that the Yayoi people of immigrant origin were born through interbreeding between indigenous (Jomon) Yayoi people and Bronze Age culture people with the same nuclear genome as modern Koreans. However, the results of this study revealed that the nuclear genome of Bronze Age culture people is not the same as modern Koreans, but rather closer to the Yayoi people of immigrant origin and Bronze Age culture people in northern China. This finding calls for a reassessment of Habara Kazuo's dual structure theory, which explains the mechanism behind the formation of modern Japanese people.

In addition, while the main focus of interdisciplinary research using ancient human bones for DNA analysis has been on the reconstruction of kinship relationships, this study has revealed the possibility of a correlation between DNA analysis results and the lineage of pottery, such as Jomon and Yayoi.

研究分野: 先史考古学

キーワード: 核ゲノム ミトコンドリアDNA 渡来系弥生人 在来(縄文)系弥生人 西遼河系 古代東アジア沿岸集 団 炭素14年代測定 二重構造説

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

これまで渡来系弥生人は、在来(縄文)系弥生人と現代韓国人と同じ核ゲノムをもつ青銅器文化人との混血によって生まれると考えられてきたので、在来(縄文)系弥生人と韓国青銅器時代人、渡来系弥生人のDNA分析を行うことによって、その成立過程を明らかにする。

またこれまで先史時代の親族関係については、歯冠計測などの形質人類学的な方法で行われてきたが、これでは他人のそら似を取り除くことができないことから、DNA分析の必要性が叫ばれてきた。

幸い、2010年ごろから急速に普及した次世代シーケンサーの登場により全ゲノム解析が時間的にも経費的にも可能になってきたので、本プロジェクトでの活躍が期待される。

2.研究の目的

渡来系弥生人の成立過程と、縄文、弥生、古墳時代の親族構造を DNA 分析によって明らかにする。

3.研究の方法

日本、および韓国から出土した先史時代の人骨からコラーゲンを抽出し、AMS 炭素 14年代測定、同位体比分析、DNA分析を行う。これらの結果を総合的に分析して研究の目的を達成する。

4. 研究成果

最終年度の2022年度は、昨年度まで集めていた人骨資料のうち、未測定だったものの分析・調査に加えて、中部・関東南部への渡来系弥生人の進出時期を調べるために、新たに長野(塩崎遺跡群)、群馬(有馬条里遺跡ほか)、神奈川(池子遺跡)の弥生人骨の調査を行った。また縄文時代は岩手県蝦島貝塚出土人骨のミトコンドリアDNA分析、古墳時代は鳥取県内古墳出土人骨の継続調査を行った。これらの調査結果は、2024年度に発表予定である。

2022年度は、論文3本、研究ノート・調査報告11本、学会発表3本により調査成果を発信するとともに、資料提供者を対象とした報告会を、熊本、米子、鹿児島において実施した。時代ごとの主な成果は以下の通りである。

縄文時代人骨については、岩手県蝦島貝塚から出土した縄文晩期の人骨を対象に、 DNA分析を行ったところ、これまで行われてきた形態小変異に基づいて復元された親 族構造とは合わない場合のあることが明らかになった。

弥生時代については、埴原和郎の二重構造説に基づく渡来系弥生人の成立仮説を検証した結果、中国北部系の人びとの渡来を想定しないと、渡来系弥生人が成立しない可能性など、より複雑なプロセスが存在したことが明らかになった。また関連して6300年前の韓半島南部には、渡来系弥生人に類似した核ゲノムをもつ前期新石器時代人がいたことを明らかにした。

形質人類学的に西北九州弥生人といわれてきた人びとは、DNA分析の結果、在来(縄文)系弥生人と、渡来系弥生人と在来(縄文)系弥生人との混血によって生まれた2

者のあることが明らかになった。またその初現は、これまで紀元前後がもっとも古かったが、前3世紀までさかのぼることを明らかにした。さらに西北九州だけでなく、 熊本など九州中部にも存在することを明らかにした。

またこれまで古人骨を対象としたDNA分析が考古学的な調査によって得られる学際的研究に与える成果としては、親族関係の復元が主流であったが、本研究によって、DNA分析結果と縄文系や弥生系といった土器の系統との間に関連がある可能性を明らかにした。

さらに鳥取市青谷上寺地遺跡から出土した2世紀後半の人骨、約30体のDNA分析を行ったところ、親族関係がほとんど認められないことが明らかになった。これは、2世紀の日本海沿岸には、通常の水田稲作民の村とは異なり、都市的住民から構成される都市的な村が存在していたことを明らかにした。

古墳時代については、DNA分析の結果、1つの石棺内に葬られた多人数埋葬のなか、 異母姉妹を埋葬した例を、岡山県内の古墳中期の久米三成古墳で初めて確認した。 弥生時代前期に、九州北部と沖縄との間で始まった貝輪の素材となる大型巻き貝の交 易が、前8世紀の弥生前期初めに始まっていたことを明らかにした。

これらの研究成果は、国立歴史民俗博物館研究報告第 218 集、219 集、第 229 集,第 234 集,第 239 集に集約して報告ずみである。また 2023 年 9 月には第 242 集を刊行予定である。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計33件(うち査読付論文 29件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 1件)

〔雑誌論文〕 計33件(うち査読付論文 29件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 1件)
1.著者名 木下尚子	4.巻 228
2 . 論文標題 貝殻集積からみた先史時代の貝交易	5.発行年 2021年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6.最初と最後の頁 213 - 246
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1.著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一	4.巻 228
2.論文標題 考古学データによるヤポネシア人の歴史の解明 2019 年度の調査1ー	5.発行年 2021年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6 . 最初と最後の頁 247 - 266
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞	4.巻 228
2.論文標題 愛知県清須市朝日遺跡出土弥生人骨の年代学的調査	5.発行年 2021年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6.最初と最後の頁 267 - 276
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 濵田竜彦・坂本稔	4.巻 228
2.論文標題 鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 2	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6.最初と最後の頁 309-319
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

# 1 F	T
1.著者名	4.巻
濵田竜彦・坂本稔・瀧上舞	228
2.論文標題	5.発行年
島根県出雲市猪目洞窟遺跡出土人骨の年代学的調査	2021年
	·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	321 - 327
	**** o + 400
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	4 . 巻
- ・ 有	228
1637年 - 107 1 1100 - 1064-24	
2 . 論文標題	5 . 発行年
岡山県倉敷市中津貝塚出土縄文人骨の年代学的調査	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	341 - 344
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
	有
ナープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
清家章・坂本稔・瀧上舞	228
2. 論文標題	5 . 発行年
岡山県内古墳出土人骨の年代学的調査	2021年
B.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	345 - 360
弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
トープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- -

. 著者名 漢字亲 . 长木谷 . 遊 . 無	4.巻
清家章・坂本稔・瀧上舞	228
2.論文標題	5 . 発行年
香川県高松市高松茶臼山古墳第 主体部E地区出土古墳人骨の年代学的調査	2021年
	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	361 - 368
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
1. 1	有
なし	
なし オープンアクセス	国際共著

	T
1.著者名	4.巻
瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎	228
2.論文標題	5.発行年
佐賀県唐津市大友遺跡第5・6次調査出土弥生人骨の補正年代について	2021年
性負朱居洋中人及退跡第3・6次副且山土が土入有の補止牛にについて	20214
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	375 - 384
	0.0 00.
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
4. U	; ,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 英型な	A **
1 . 著者名	4.巻
竹中正巳・坂本稔・瀧上舞	228
2.論文標題	5.発行年
- 1 MICA MACE	2021年
The state of the s	202.1
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	395 - 401
	 査読の有無
	有
tープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 英字夕	
1 . 著者名	4.巻
竹中正巳・坂本稔・瀧上舞	228
2 . 論文標題	5.発行年
- こ 調え物と 宮崎県えびの市島内地下式横穴墓群出土人骨の年代学的調査	2021年
日刊水化のの中型門の下が横八座中田工八月の十八十四間	2021—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	411 - 416
	-
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
句製調文のDOT(デンタルタフジェクトiakが子) なし	直読の行無
<i>'</i> & <i>∪</i>	 15
ナープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 英名夕	1 4 **
. 著者名 	4.巻
竹中正巳・坂本稔・瀧上舞	228
2 . 論文標題	5.発行年
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2021年
鹿児島県南種子町広田遺跡出土人骨の年代学的調査	
鹿児島県南種子町広田遺跡出土人骨の年代学的調査	
	6.最初と最後の頁
	6.最初と最後の頁 427 - 432
3.雑誌名	
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	427 - 432
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	427 - 432 査読の有無
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	427 - 432
3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	427 - 432 査読の有無

# 日際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 日際共著 - 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405		1
2 . 論文標題	1.著者名	4.巻
2 . 論文標題	竹中正巳・坂本稔・瀧上舞	228
	2 - 5公立+西田5	F 改作
3 : 部記名 国立歴史民俗博物館研究報告 6 : 最初と最後の頁 441 - 448 月報論文の001 (デジタルオブジェクト護別子) なし 7 - ブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが函離 1 : 著名名 竹中正巳・坂本稔・淫上舞 22: 論文程館 處児島県電美群島所在遺跡出土人骨の年代学的調査 3 : 創起名 国立歴史民俗博物館研究報告 4 : 発 29: 484 1 : 著名名 対立アクセス		
国際共著 441 - 448 441 - 441 - 448 441 - 441 - 441 - 441 - 441 - 441 441 - 4	鹿児島県徳之島所在遺跡出土人骨の年代学的調査	2021年
国際共著 441 - 448 441 - 441 - 448 441 - 441 - 441 - 441 - 441 - 441 441 - 4		
国際共著 441 - 448 441 - 441 - 448 441 - 441 - 441 - 441 - 441 - 441 441 - 4	2. 雄士夕	6 単加ト単独の百
携載論文の0001 (デジタルオブジェクト週別子) なし		
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 影音名	国立歴史民俗博物館研究報告	441 - 448
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 影音名		
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 影音名		
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 影音名	#日 # 4 ☆ ☆ ☆ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑	本芸の大畑
オープンアクセス	拘載論文のDOT(アンダルオフシェクト蔵別士)	
オープンアクセス	なし	有
1. 著名名	* -	
1. 著名名	ナープンフクセフ	
1 ・ 著名名 竹中正巳・坂本稔・灌上舞 228 228 228 228 228 228 228 228 228 22		国际共 有
竹中正已・坂本稔・藩上舞 228 2 . 論文禄題 鹿児局県奄美韓県所在遺跡出土人骨の年代学的調査 5 . 飛行年 2021年 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 6 . 最初と最後の頁 493・464 掲載論文のDDI(デジタルオプジェクト調別子) なし 直読の有無 6 オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著書名 藤屋信一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 4 . 巻 50 2 . 論文標題 九州南部・奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 瀧児島考古 6 . 最初と最後の頁 37・44 掲載論文のDDI(デジタルオプジェクト講別子) なし 直読の有無 4 . 巻 1405 1 . 著書名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文様題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 簡多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 簡多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316・332 掲載論文の0001(デジタルオプジェクト識別子) なし 直読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難	-
竹中正已・坂本稔・藩上舞 228 2 . 論文禄題 鹿児局県奄美韓県所在遺跡出土人骨の年代学的調査 5 . 飛行年 2021年 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 6 . 最初と最後の頁 493・464 掲載論文のDDI(デジタルオプジェクト調別子) なし 直読の有無 6 オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著書名 藤屋信一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 4 . 巻 50 2 . 論文標題 九州南部・奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 瀧児島考古 6 . 最初と最後の頁 37・44 掲載論文のDDI(デジタルオプジェクト講別子) なし 直読の有無 4 . 巻 1405 1 . 著書名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文様題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 簡多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 簡多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316・332 掲載論文の0001(デジタルオプジェクト識別子) なし 直読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		<u> </u>
竹中正已・坂本稔・藩上舞 228 2 . 論文禄題 鹿児局県奄美韓県所在遺跡出土人骨の年代学的調査 5 . 飛行年 2021年 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 6 . 最初と最後の頁 493・464 掲載論文のDDI(デジタルオプジェクト調別子) なし 直読の有無 6 オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著書名 藤屋信一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 4 . 巻 50 2 . 論文標題 九州南部・奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 瀧児島考古 6 . 最初と最後の頁 37・44 掲載論文のDDI(デジタルオプジェクト講別子) なし 直読の有無 4 . 巻 1405 1 . 著書名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文様題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 簡多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 簡多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316・332 掲載論文の0001(デジタルオプジェクト識別子) なし 直読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	1 英名	л ж
2 論文標題		_
	竹中正巳・坂本稔・瀧上舞	228
	2 全个种图	c ※/二年
3 ・雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告		
国立歴史民俗博物館研究報告 459 - 464 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・灌上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部・電美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 灌上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 1 . 著者名 灌上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 1 . 著者名 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 4 . 巻 1465 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査報告 4 . 巻 16 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし カーブンアクセス 東京で表記 東京	鹿児島県奄美群島所在遺跡出土人骨の年代学的調査	2021年
国立歴史民俗博物館研究報告 459 - 464 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・灌上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部・電美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 灌上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 1 . 著者名 灌上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 1 . 著者名 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 4 . 巻 1465 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査報告 4 . 巻 16 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし カーブンアクセス 東京で表記 東京		
国立歴史民俗博物館研究報告 459 - 464 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・灌上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部・電美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 灌上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 1 . 著者名 灌上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 1 . 著者名 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 4 . 巻 1465 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査報告 4 . 巻 16 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし カーブンアクセス 東京で表記 東京	3. 雑註夕	6 是却レ果然の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 藤尾領一郎・木下尚子・坂本稔・灌上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 5. 発行年 九州南部・奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 5. 発行年 2021年 3. 雑誌名 鹿児島考古 ส載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 灌上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2. 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3. 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なは 4. 巻 1405 2. 論文課題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査報告 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし カーブンアクセス 国際共著	** *** *	
なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 4 巻 50 221年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 信 元 一プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次アクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次課査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 ・発行年 2021年 3 ・ 雑誌名 信参170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 5 ・ 発行年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 情多170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 6 ・ 最初と最後の頁 316 ・ 332 1長戦論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 2 ・	国立歴史民俗博物館研究報告	459 - 464
なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 4 巻 50 221年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 信 元 一プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次アクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次課査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 ・発行年 2021年 3 ・ 雑誌名 信参170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 5 ・ 発行年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 情多170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 6 ・ 最初と最後の頁 316 ・ 332 1長戦論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 2 ・		
なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 4 巻 50 221年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 信 元 一プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次アクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次課査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 ・発行年 2021年 3 ・ 雑誌名 信参170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 5 ・ 発行年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 情多170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 6 ・ 最初と最後の頁 316 ・ 332 1長戦論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 2 ・		
なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 4 巻 50 221年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 信 元 一プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次アクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 203次課査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 ・発行年 2021年 3 ・ 雑誌名 信参170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 5 ・ 発行年 2021年 2021年 2021年 3 ・ 雑誌名 情多170 ・ 博多遺跡群第203次調査報告 6 ・ 最初と最後の頁 316 ・ 332 1長戦論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 2 ・	担事公立のPOL / デンタルナデンタ カー 禁助リフン	本芸の大畑
オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 著者名 藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正已 50 5. 発行年 2021年 5. 雑誌名 鹿児島考古 6. 最初と最後の頁 37・44 5. 機動文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4. 巻 1405 5. 発行年 2021年 3. 雑誌名 南門島寺古 5. 発行年 2021年 6. 最初と最後の頁 37・44 5. 機能を 1405 5. 発行年 2021年 6. 最初と最後の頁 37・44 5. 機能を 1405 6. 最初と最後の頁 37・44 5. 機能を 1405 6. 最初と最後の頁 37・44 5. 機能を 1405 6. 最初と最後の頁 37・44 7. 大戸グラウセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 最初と最後の頁 37・32 7. 機能を 1405 6. 最初と最後の頁 316・332 6. 最初と最後の頁 316・332 7. 機能を 1405 7. 関多遺跡群第203次調査報告 7. 関系計算を 2021年 7. 関係計算を 202	拘載論又のDOT(テンタルオフシェクト誠別士)	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 4 . 巻 50	なし	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 4 . 巻 50		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 4 . 巻 50	ナーゴンマクセフ	国際共革
1 · 著者名 接続性 接換性 接触性		国际共有
藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 50 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 鹿児島考古 6 . 最初と最後の頁 37 - 44 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 - 1405 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 50 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 鹿児島考古 6 . 最初と最後の頁 37 - 44 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 - 1405 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 50 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 鹿児島考古 6 . 最初と最後の頁 37 - 44 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 - 1405 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
2 . 論文標題 九州南部 ~ 奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤボネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 1 . 業者名 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 4 . 巻 1405 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	1 菜耂夕	/
九州南部 ~ 奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名	—	_
九州南部 ~ 奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名	—	_
九州南部 ~ 奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名	—	_
3 . 雑誌名 鹿児島考古	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己	50
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセス コーズンアグロス・アイエーズンアクセス コーズンアクセス コーズンアクマス	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2.論文標題	50. 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセス コーズンアクマス コーズンアクス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクス	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2.論文標題	50. 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセスが困難 コーズンアクセス コーズンアクマス コーズンアクス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクマス コーズンアクス	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2.論文標題	50. 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」	50 5.発行年 2021年
# 日際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 日際共著 - 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
# 日際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 日際共著 - 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
# 日際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 日際共著 - 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
# 日際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 日際共著 - 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 37 - 44
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 37 - 44 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 37 - 44 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	50 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 37 - 44 査読の有無
1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 4 . 巻 1405 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6 . 最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無
 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2.論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3.雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無
 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2.論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3.雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無
 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2.論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3.雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2.論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3.雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無
2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2.論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3.雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著
福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 2021年 3.雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6.最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著
福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 2021年 3.雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6.最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著
福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 2021年 3.雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 6.最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405
博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2. 論文標題	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年
博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2. 論文標題	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年
博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 316 - 332 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2. 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3. 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2. 論文標題	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年
なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 316-332
オープンアクセス 国際共著	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 .論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 .雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 .著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 .論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 .雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 316-332
	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 316-332
	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 316-332
オーフンアクセスではない、乂はオーフンアクセスが闲難	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 316-332 査読の有無 無
	藤尾慎一郎・木下尚子・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・竹中正己 2 . 論文標題 九州南部~奄美群島出土人骨の年代学的調査とDNA分析 新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」 3 . 雑誌名 鹿児島考古 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 福岡市博多区博多遺跡群第203次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 博多170 - 博多遺跡群第203次調査報告 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス	50 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 37-44 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1405 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 316-332 査読の有無 無

1.著者名	. "
	4 . 巻
演田竜彦	25
2.論文標題	5.発行年
共存にはじまる山陰の弥生時代・出雲市原山遺跡に関する一試論・	2021年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山陰弥生文化の形成過程	0.最份已载及00只
山层外主义化の形成炮柱	-
10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カープラブラビスではない、人はカープラブラビスが、四種	
1.著者名	4 . 巻
FWIO Shinichiro	4 - 3
2.論文標題	5.発行年
	2021年
Early Grain Cultivation and Starting Processes in the Japanese Archipelago	2021年
2. 404.5	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Quaternary 2021	1 - 15
•	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	_
1 茶耂々	1
1. 著者名	4 . 巻
清家章・坂本稔・瀧上舞	219
2.論文標題	5 . 発行年
香川県高松市高松茶臼山古墳出土人骨の年代学的調査	2020年
	2020-
2 http://dz	6 見知に見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	211-220
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
'& U	Ħ
+ = 0 = 5 to 2	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	- 4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎	- 4.巻 9
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	- 4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎	- 4.巻 9
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題	- 4.巻 9 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について	- 4.巻 9 5.発行年 2019年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名	- 4 . 巻 9 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について	- 4.巻 9 5.発行年 2019年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名	- 4 . 巻 9 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 文物	- 4 . 巻 9 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 文物	- 4 . 巻 9 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 151-166
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 文物 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 4 . 巻 9 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 151-166
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 文物	- 4 . 巻 9 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 151-166
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 文物 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	- 4.巻 9 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 151-166 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 文物 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	- 4 . 巻 9 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 151-166
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 山田康弘・瀧上舞・坂本稔・藤尾慎一郎 2 . 論文標題 韓国釜山市加徳島ジャンハン遺跡出土新石器時代人骨の年代学的調査について 3 . 雑誌名 文物 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	- 4.巻 9 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 151-166 査読の有無

1.著者名	4 . 巻
山田康弘	229
2.論文標題	5.発行年
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
縄文時代早期の人骨出土例における埋葬属性	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国史学	39-58
型 人子	39-30
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
	''
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
	219
浜田竜彦	219
2.論文標題	5 . 発行年
鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡出土弥生中・後期人骨の年代学的調査	2020年
MINOTALINE HELL VICENTILL IN 그는 IN MINOTALINE	2020—
2 18-1-7	C = 171 = 14 = 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	147-162
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
つ フラップと人に依めい、人間の フラップと八つ 田梨	
. ***	. 14
1. 著者名	4 . 巻
浜田竜彦・坂本稔	219
2 論文標題	5 発行年
2.論文標題	5 . 発行年
2 . 論文標題 鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査	5 . 発行年 2020年
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査	2020年
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名	2020年 6.最初と最後の頁
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査	2020年
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名	2020年 6.最初と最後の頁
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6 . 最初と最後の頁 179-188
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6 . 最初と最後の頁 179-188
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 -
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・灌上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・灌上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 231-242
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 231-242 査読の有無
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 231-242
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 231-242 査読の有無 有
島取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B 地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 231-242 査読の有無
鳥取県米子市古市宮ノ谷山遺跡出土の弥生後期土器に伴うモモ核の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題 鹿児島県宝島大池遺跡B地点出土貝塚前期人骨等の年代学的調査 3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	2020年 6.最初と最後の頁 179-188 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 231-242 査読の有無 有

1 . 著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞	4.巻 219
2.論文標題沖縄県伊是名村具志川島遺跡群出土貝塚前期人骨の年代学的調査	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6.最初と最後の頁 265-272
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	T
1 . 著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞	4.巻 219
2. 論文標題 沖縄県伊江島具志原貝塚出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6.最初と最後の頁 273-276
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名	│ 4.巻
木下尚子・坂本稔・瀧上舞	219
2.論文標題沖縄県読谷村所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積と人骨等の年代学的調査	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6.最初と最後の頁 277-294
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
- 1 - 省有石 木下尚子・坂本稔・瀧上舞	4 · 설 219
2.論文標題 「沖縄県うるま市所在遺跡出土貝塚時代の人骨と貝殻集積の年代学的調査	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	6.最初と最後の頁 301-312
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

│ 1.著者名	4.巻
木下尚子・坂本稔・瀧上舞	219
2	F 384-7-
2 . 論文標題	5.発行年
「沖縄県北谷町所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
国立歴史民俗博物館研究報告	313-320
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
	H
1	CO Ghr 11 ++
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u>.</u>
1.著者名	4.巻
	_
木下尚子・坂本稔・瀧上舞	219
2.論文標題	5.発行年
こ・調えなど 沖縄県宜野湾市新城下原第二遺跡出土の貝殻集積の年代学的調査	2020年
/ / / / / / / / / /	2020+
- 404	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	327-332
担割やすのDOL / ごごね ナイン・カー	木芸の左伽
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
	日かべ日
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
—	_
1.著者名 木下尚子・坂本稔・瀧上舞	4.巻 219
木下尚子・坂本稔・瀧上舞	219
木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題	219
木下尚子・坂本稔・瀧上舞	219
木下尚子・坂本稔・瀧上舞 2.論文標題	219
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査	219 5.発行年 2020年
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査	219 5.発行年 2020年
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 -
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞	219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 -
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219
ホ下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞	219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名	219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名	219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名	219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 219 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 130-146
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 130-146
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 130-146
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 130-146
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 130-146
本下尚子・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 沖縄県浦添市所在遺跡出土貝塚後期の貝殻集積の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞 2 . 論文標題 大阪府東大阪市山賀遺跡第5次調査出土弥生中期人骨の年代学的調査 3 . 雑誌名 国立歴史民俗博物館研究報告	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 333-338 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 219 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 130-146

1 . 著者名	4.巻
藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞	219
2.論文標題	5 . 発行年
福岡県那珂川市安徳台遺跡弥生中期人骨の年代学的調査	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国立歴史民俗博物館研究報告	189-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

〔学会発表〕 計6件(うち招待講演 0件/うち国際学会 0件)

1 . 発表者名

藤尾慎一郎・木下尚子・清家章・濵田竜彦・坂本稔・瀧川舞・篠田謙一

2 . 発表標題

新学術領域研究「考古学データによるヤポネシア人の歴史の解明 2019年度活 動報告 -

3 . 学会等名

日本考古学協会第86回研究発表

4.発表年 2020年

1.発表者名

藤尾慎一郎・坂本稔・瀧上舞・篠田謙一・神澤秀明・角田恒雄・宮本一夫

2 . 発表標題

佐賀県大友遺跡8号支石墓出土人骨のDNA調査

3 . 学会等名

令和2年度九州考古学会総会研究発表

4.発表年

2020年

1.発表者名 山田康弘

2 . 発表標題

西広貝塚・古作貝塚出土人骨の年代測定値からみた埋葬小群の形成過程

3 . 学会等名

第71 回日本人類学会大会

4.発表年

2019年

4	
1.発表者名 清家章	
2.発表標題	
古墳時代における海辺の埋葬遺跡とその意義	
3.学会等名	
紀伊考古学研究会	
4.発表年	
2019年	
1.発表者名	
「・光祝自石 浜田竜彦・坂本稔・瀧上舞	
青谷上寺地遺跡出土の弥生時代人骨について	
3.学会等名	
考古学研究会	
4.発表年	
2019年	
1.発表者名	
本下尚子	
2.発表標題	
縄文文化と沖縄の貝塚文化	
3.学会等名	
3 . 子云寺石 沖縄県考古学会	
4.発表年 2010年	
2019年	
_〔図書〕 計5件	
1 . 著者名	4 . 発行年
清家 章	2020年
2.出版社	5.総ページ数
古川弘文館	256 256
3 . 書名	
- 東弥呼と女性首長(新装版)	

1.著者名	4 . 発行年
国立歴史民俗博物館、藤尾 慎一郎	2019年
2.出版社	5.総ページ数
吉川弘文館	224
3 . 書名	
3 . 盲句 再考! 縄文と弥生	
丹气! 網入乙沙土	
1 . 著者名	4.発行年
藤尾(慎一郎、松木)武彦	2019年
2.出版社	5.総ページ数
吉川弘文館	210
3 . 書名	
ここが変わる! 日本の考古学	
1.著者名	4 . 発行年
1.著者名 藤尾慎一郎	4.発行年 2021年
1.著者名 藤尾慎一郎	4.発行年 2021年
藤尾慎一郎	2021年
藤尾慎一郎 2.出版社	
藤尾慎一郎	2021年
藤尾慎一郎 2.出版社	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2.出版社 中央公論新社	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2.出版社 中央公論新社	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名	2021年 5 . 総ページ数
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代	2021年 5.総ページ数 ²⁹⁹
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代	2021年 5.総ページ数 ²⁹⁹ 4.発行年
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代	2021年 5.総ページ数 ²⁹⁹
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代	2021年 5.総ページ数 ²⁹⁹ 4.発行年
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代	2021年 5.総ページ数 ²⁹⁹ 4.発行年 ²⁰¹⁹ 年
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代	2021年 5.総ページ数 ²⁹⁹ 4.発行年
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代	2021年 5.総ページ数 ²⁹⁹ 4.発行年 ²⁰¹⁹ 年
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代 1 . 著者名 山田康弘	2021年 5.総ページ数 299 4.発行年 2019年 5.総ページ数
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代 1 . 著者名 山田康弘 2 . 出版社 講談社現代新書	2021年 5.総ページ数 299 4.発行年 2019年 5.総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名 日本の先史時代 1.著者名 山田康弘 2. 出版社 講談社現代新書 3.書名	2021年 5.総ページ数 299 4.発行年 2019年 5.総ページ数
藤尾慎一郎 2 . 出版社 中央公論新社 3 . 書名 日本の先史時代 1 . 著者名 山田康弘 2 . 出版社 講談社現代新書	2021年 5.総ページ数 299 4.発行年 2019年 5.総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名 日本の先史時代 1.著者名 山田康弘 2. 出版社 講談社現代新書 3.書名	2021年 5.総ページ数 299 4.発行年 2019年 5.総ページ数
藤尾慎一郎 2. 出版社 中央公論新社 3.書名 日本の先史時代 1.著者名 山田康弘 2. 出版社 講談社現代新書 3.書名	2021年 5.総ページ数 299 4.発行年 2019年 5.総ページ数

〔産業財産権〕

〔その他〕

ヤポネシアゲノム
http://yaponesian.org/
考古学データによるヤポネシア人の歴史の解明
https://www.rekihaku.ac.jp/research/list/subsidy/2018/yaponesian.html

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	浜田 竜彦	明治大学・研究・知財戦略機構(駿河台)・研究推進員	
研究分担者	(Hamada Tatsuhiko)		
	(20840143)	(32682)	
	山田 康弘	東京都立大学・人文科学研究科・教授	
研究分担者	(Yamada Yasuhiro)		
	(40264270)	(22604)	
研究分担者	清家 章 (Seike Akira)	岡山大学・社会文化科学学域・教授	
	(40303995)	(15301)	
	木下 尚子	熊本大学・大学院人文社会科学研究部(文)・名誉教授	
研究分担者	(Kinoshita Naoko)		
	(70169910)	(17401)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

	究相手国	相手方研究機関
--	------	---------